

想像から創造へ ～ 今を生きる子どもたちにつけたい力 ～

第3教育ブロックのテーマ『誰一人取り残さない学力の向上』

■学校で学んだ知識

こくごさんすうりか そうごうおんがく
しゃかいせいかつ がっかつえいご
かていかたいいく ずこうどうとく

国語 算数 数学 理科 社会 英語

自由研究

参考：鉄粉が描く模様



「考える力」によって知識が模様に

■バラバラに習得した知識



一見バラバラに見えますが...

「考える力」を働かせると...

点と点をつなげる
バラバラの経験であっても将来
それが何らかのかたちで繋がる

大きな模様になります

グローバル化の進展、急速に進む社会のデジタル化、AI時代、それらが益々加速する10年後、
20年後の国際社会を生き抜く子どもたちには、これまで以上に「自分自身でしっかり考え、
判断しながら問題を解決し、それらをアウトプットする（伝えていく）力」が求められます。

学んだ知識を『一つの世界へ』まとめる旅に出ましょう!



子どもの成長

『聴く』



『話す』



『読む』



『書く』



子どもは、おなか
の中で『声』を
『聴いて』います



一生懸命に自分
の想いを『話そう』
としています



たくさん『読んで』
多様な疑似体験を
します



自分の想いを
『書いて』人に伝え
ることができます

「書く学習をしましょう」という前に、まずはしっかりと聴いてあげます。
そして、たくさん話させてあげましょう。その後は、自ら読書を楽しむ
環境を整え、その気持ちを書くことができるようにしてあげましょう♪

学び方を『工夫』してみませんか?



例：読書を楽しみましょう ～お家の中で・お外で～

「机の前に座って読書しなさい!」とつい言っていませんか?
読書はどこでもできます。例えば、リビング・お風呂・トイレ・寝室
キッチン・子ども部屋等、いろんなところにいろんな本を置いてみましょう。



それぞれの場所にいろんなタイプの本を置いて読むと、自分でも思いもよらない発見や出会いが訪れます。また、図書館や本屋等で香りを感じながら、
いろんな本を手にとってみましょう。そして、タイトルから興味を引いたもの、これまで足を踏み入れたことがない世界の本の探検に出かけてみましょう♪

今後、求められる力とは・・・『探究』

子どもたちが「興味ある追究したい自らの課題を設定し、その解決に向けて情報を集め、整理・分析し、それを
人に伝えていく」という一連の学習プロセスを踏む「探究学習（問題解決学習）」を進めていきましょう。

子どもたちが、本物の技術や人に出会い、憧れをもち、だからこそ「学びたい!」「夢や希望を実現したい!」という
子どもたちの学びに向かう力を高めていきたいものです♪